



保健目標

目を大切にしましょう

園医紹介

内科健診でお世話になっている小原先生からのメッセージをご紹介します。

✿すみれクリニック 小原美帆先生✿

こんにちは。毎月、お子様の診察をしております。高倉保育園の園医は今年で三年目になります。

首がすわる前の赤ちゃんが、立って歩き、そのうちに言葉を話しながら背が伸び、しばらくすると卒業されていく…お子様方の発達する素晴らしい様子をみさせていただいています。

何かございましたら、お気軽にご相談ください。

✿健診のようす✿



ほけんだより

第416号 令和4年10月1日 光明高倉保育園

子どもの視力の発達について



3歳児健診について

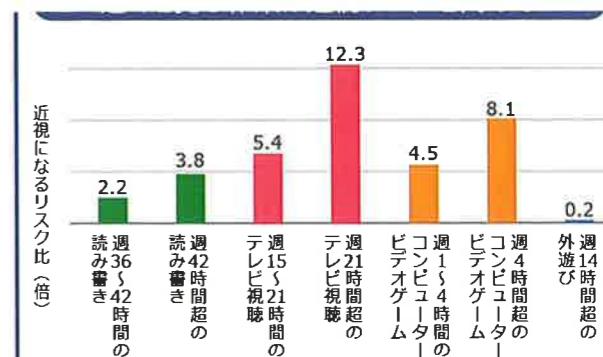


3歳児健診の視力検査は「斜視」や「弱視」などの目の病気がないかどうかを調べるのが目的です。「斜視」とはものをみる時に両目が同じところを向かず、片方の目が違うところを向いている状態です。「弱視」は眼鏡をかけても1.0に満たない状態をいいます。「斜視」「弱視」の治療で大切なことは、早く発見して早く治療を始めることです。また、下記に心あたりがある場合は3歳児健診を待たずに眼科を受診しましょう。

- 『注意すべきお子様のしぐさ』
- ひとみが白く見える、光って見える
 - ひとみの大きさ、形がおかしい
 - ひとみがゆれる、めやに、涙が出る
 - ひとみの位置がおかしい、ずれる
 - まぶしがる、頭を傾けて見る
 - 片目をかくすと嫌がる
 - 片目をつむる、目を細めて見る
 - TVを近くで見たり、顔を横にする
 - まばたきが多い

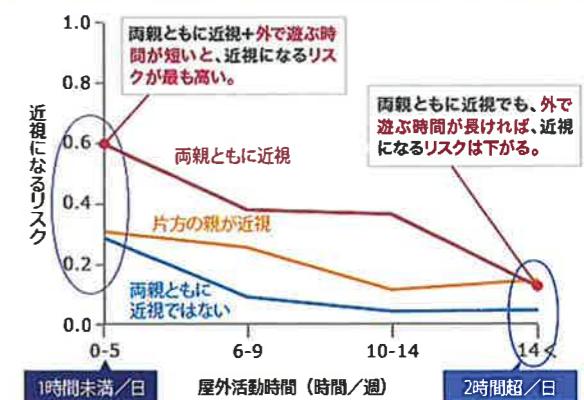
子どもの近視について

最近、近視の子どもが増えています。近視の原因は大きく2つ考えられます。それは遺伝と環境です。両親いずれも近視でない子どもに比べて、両親とも近視の子どもは近視になるリスクが高くなります。また、性別、年齢、人種、両親の近視、屋外活動といった項目を調べた結果、「近業」というものが近視の発症に大きく関係があるとわかっています。近業は子どもの生活行動でよく見られる、テレビやゲームを近くで見る、携帯やパソコン画面、本を近くで見て作業する生活行動のことです。



外遊びで近視を予防する

両親ともに近視でも、外遊びでリスクは低下



データ: Jones LA et al. (2007)